

# 利益の処分について

(単位：千円)

## 決算報告書

511,125	収入
	運営費交付金 309,812
	自己収入 (授業料等、雑収入) 171,323
	寄附金収入 662
	補助金収入 28,008
	受託研究等収入 1,320

483,385	支出
	教育研究経費等 77,865
	人件費 313,232
	一般管理費 63,072
	受託研究等経費 1,320
	補助金事業費 27,896
	収支決算上の差額 27,740

収支決算上の差額の発生要因	
収入の増減	
・授業料収入の減	△ 9,637
・入学金収入の増	16,646
・検定料収入の増	5,905
・雑収入の増	549
・受託研究等収入の減	△ 180
・寄附金収入の増	162
・補助金収入の増	2,518
計	15,963
支出の増減	
・教育研究経費の増	6,415
・人件費の減	△ 25,060
・一般管理費の増	4,642
・受託研究等経費の減	△ 180
・補助金事業費の増	2,406
計	△ 11,777
収入の増15,963 + 支出の減11,777 = 27,740	

## 損益計算書

508,810	収益
	収支決算上の収入 511,125
	収入はないが会計上 収益とするもの 6,805 ※1
	収入のうち会計上 収益とならないもの △ 9,120 ※2

481,534	費用
	収支決算上の支出 483,385
	支出はないが会計上 費用とするもの 6,805 ※3
	支出のうち会計上 費用とならないもの △ 8,656 ※4
	当期利益 27,276

損益計算書における会計上の特殊要因	
※1 収入はないが、会計上収益とするもの ・資産見返負債戻入（固定資産の減価償却費相当分と相殺するため、会計処理上収益として計算するもの）	6,805
※2 収入のうち、会計上収益とならないもの ・授業料での固定資産取得（器具備品・図書）分 ・補助金での固定資産取得（建物・図書）分 ・寄附金債務のまま翌年度に繰り越す分	△ 1,346 △ 7,310 △ 464
※3 支出はないが、会計上費用とするもの ・固定資産の減価償却費（収益の資産見返負債戻入と相殺）	6,805
※4 支出のうち、会計上費用とならないもの ・授業料等を財源に固定資産を購入したもの（会計上、資産として計上されるため、費用として計上されない）	8,656
利益の処分 目的積立金（教育研究の質の向上、組織運営等の改善を図る）	27,276